



プログラム概要

企業は、ますますデータ主導の意思決定に依存しています。その結果、データアナリティクスのスキルや実用的な経験をもったプロフェッショナルは、日本で、そして海外で企業の大小を問わず様々な業種において、大きな需要があります。**意思決定へ導くデータアナリティクス・グローバルエグゼクティブ修了証書プログラム**は、日本およびグローバル労働市場におけるデータアナリティクスのニーズを考慮して誕生しました。本プログラムは、データアナリティクスの基本的な定義やコンセプトを理解し、基礎的なデータアナリティクスモデルを利用して、職場での意思決定を行うために必要な基本スキルの習得に重点をおいています。**本プログラムは、データアナリティクスをサポートしている基本コンセプト、手法、そしてツールの習得や応用に関心のある、あらゆる分野の中上級のエグゼクティブ**

（日本の企業、コンサルタント会社、官公庁、非営利企業、学界のプロフェッショナルなど）向けに考案されています。

本プログラムは、日本で働くプロフェッショナルのための実際の意思決定と現場での活用に焦点を合わせ、データアナリティクスの理解やスキル、自信を養成していきます。「**データアナリティクス入門**」、「**意思決定のためのビッグデータ**」、「**組織におけるデータアナリティクス利用の管理**」、「**データアナリティクスの可視化と企業内でのストーリーテリング**」からなる本プログラムは、データに基づいた効果的な意思決定のエンドツーエンドのプロセスにおけるスキルの向上を図ります。プロフェッショナルがデータアナリティクスに取り組む上で、より良い指導を行って社内のデータサイエンティストと効果的に協業したり、データアナリティクスサービスを提供するサードパーティのコンサルタントを効率的に管理、活用したりすることができるようになります。

ビジネスのニーズをデータアナリティクス主導のニーズへと再構成する方法や、ビッグデータを選択、管理、分析する方法、アナリティクスの利用から得られた洞察の伝達や意思決定の方法など、データアナリティクスの基本コンセプトの応用について習得します。これにより、生産性、品質、顧客のインサイト、リスクマネジメント、ビジネスモデルの改革など、広範囲なニーズに関する意思決定をサポートすることができるようになります。それぞれの講座では、実社会で直面する問題をベースにした課題に取り組むことによって、プロレベルの質の高いポートフォリオが作成できます。

プログラムの学習成果

本プログラムを修了することで身につくスキル:

1. アナリティクスの実施に必要となる、基本的なデータアナリティクスの重要な概念（共通の用語やトレンド、メリット、その限界、倫理的な原則、一般化したライフサイクルの枠組みなど）の説明
2. ビジネスの需要、データ活用、アナリティカルモデル設計などをはじめとするアナリティクス開発フレームワークを用いて、基本的なデータアナリティクスアプリケーションを設計
3. アナリティクスモデルのアプリケーションから得られる結果に基づいたビジネスの意思決定
4. アナリティクスを自社組織に統合するプランの策定

プログラムの講座について

講座 1：データアナリティクス入門（基礎）

講座概要

本基礎講座では、データアナリティクスの重要な概念と基本的な活用について学んでいきます。アナリティクスでのリテラシーを伸ばすために、まず初歩的な概念を学習します。共通の用語や手法とトレンド、メリットやコストとリスク、アナリティクスの開発ライフサイクル入門、データアナリティクス開発向けエンドツーエンドのプロセスなど、さまざまなトピックを扱います。その後、アナリティクスの開発ライフサイクルの基本要素を応用する演習を行います。ビジネスニーズのデータやアナリティクスモデルのニーズへの変換、ビッグデータ（有用なデータの見分け方やそれを取得、準備する方法）、分析の実行、分析インサイトの推論や伝達などについても探求していきます。

講座学習の目的

本講座を修了することで習得できるスキル:

1. データアナリティクスの基礎となる基本概念の説明
2. アナリティクス開発ライフサイクルの基本構成要素の記述説明
3. データアナリティクスの要件を決定するビジネスニーズ分析の構築
4. 結果を取得、可視化、解釈するための基本的なアナリティクスモデルの設計と応用

講座 2：意思決定のためのビッグデータ

講座概要

本講座では基本的なスキルを強化し、データアナリティクスでのビッグデータの利用、管理における高度なトピックを紹介し、様々なソースからのデータニーズを明らかにしたり、アナリティクスモデルで、データを利用するために、保管、抽出、変換するプロセスを学びます。その後、ビジネスのニーズをデータやアナリティクスモデルのニーズに変換する手法も検証します。ビッグデータの定義や性質、データニーズの分析、データの性質やソースとフォーマット、データの保管や管理、アナリティクスモデルでデータを利用するための準備、データマイニング、データ出力要求のツールなど、さまざまなトピックを取り上げます。

講座学習の目的

本講座を修了することで習得できるスキル:

1. アナリティクス開発ライフサイクルにおけるビッグデータの役割の理解
2. ビジネスニーズをビッグデータおよびアナリティクスモデルのニーズへ変換
3. ビッグデータへのアクセスと準備に基本的な手法を適用し、アナリティクスモデルで活用
4. データベースから洞察を引き出すための基本的なデータマイニングやクエリ手法の適用

講座 3：組織におけるデータアナリティクス利用の管理

講座概要

本講座では、基本的なスキルを強化します。データアナリティクス実行で使用する手法に関する高度なトピックを紹介し、利用価値のあるコンテクスチュアルインサイト、組織内でのアナリティクス利用管理の指針について学んでいきます。注目されているアナリティクス手法の実用的、応用的な理解を習得した後、組織のニーズに合ったアナリティクスモデルを決定し、それをコンテクストに合わせる演習へと進みます。クエリやアグリゲーションなどアナリティクスの異なるタイプのテクニックにおける目的、ある特定のビジネスニーズに合ったアナリティクスのテクニックの決定、説明的、予測的、指示的、比較的などのアナリティクスのカテゴリーといったさまざまなトピックを取り上げます。また、ExcelやAccess、SQL、IDEAなどのアナリティクスやクエリプログラム、PythonやRなどの分析言語、説明的統計や相関などの基礎統計にも取り組みます。これらの手法やツールの詳細なテクニックはもちろん、実践的な演習を通して、その裏にある意思決定のロジックを重点的に学びます。データアナリティクスにより、情報に基づいて意思決定をする際の十分な自信を身につけていきます。

講座学習の目的

本講座を修了することで習得できるスキル:

1. アナリティクスにおける一般的なカテゴリーの比較と対比
2. 基本的なアナリティクスや統計、クエリ言語、プログラムの性質や目的の説明
3. 特定のビジネスニーズに合ったアナリティクス技術を決定する際の正当性の証明
4. 基本的なアナリティクスモデルを適用し、その結果を解釈

講座 4：データアナリティクスの可視化と企業内でのストーリーテリング

講座概要

データアナリティクスのアプリケーションから得たデータに関する洞察を、人気のある新しい手法やテクノロジーを活用して、可視化し、コミュニケーションを実行するなど、高度なトピックについて学びます。分析結果の可視化、テーマ設定、プレゼンの手法などを習得します。重要なステークホルダーの参加を促し、情報を提供し、説得するために基本的なストーリーテリングを使ってコミュニケーションを構築する手法、Excel、Tableau、Microsoft Power BIなどの異なるタイプの可視化テクニックやツールを使用する目的などを探求していきます。また、バランス・スコアカードや主要業績評価指標、パターン分析など、どのカテゴリーの可視化テクニックが特定のビジネスニーズに適切かどうかについても学習します。

講座学習の目的

本講座を修了することで習得できるスキル:

1. アナリティクスアプリケーションから得た洞察を伝達するための戦略策定
2. ステークホルダー向けに分析結果を可視化し、テーマ設定、プレゼンを構築
3. ストーリーテリングの原則を用いて、アナリティクスから得た洞察をステークホルダーに伝達

受講料.....1 講座 **125,000 円** (税抜き)

講座スケジュール.....平日の夜および週末に開講しております。講座スケジュールの詳細は、ウェブサイトをご覧ください。

指導言語.....ほとんどの講座は英語で行われますが、日本語で行われる講座もございます。
指導言語の詳細につきましては、ウェブサイトをご覧ください。